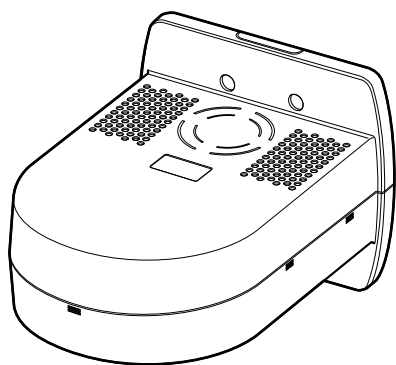
Panasonic®

取扱説明書

工事説明付き

カメラ壁取付金具

品番 WV-Q119

もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（3〜5ページ）を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は大切に保管してください。

はじめに

商品概要

本金具はネットワークカメラ用の壁取付金具です。対応機種は、カタログまたはカメラの取扱説明書をお読みください。
スイッチボックス、コンクリート壁などに本金具を取り付け、ネットワークカメラを設置します。

付属品をご確認ください

ねじ
（M4×L4：カメラ付属のカメラ取付金具固定用）.....5本（うち1本は予備）

型紙..1枚
取扱説明書（本書）..........................1式

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ **警告**	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意**	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してください。

専用のカメラ以外は取り付けない

落下によるけがや事故の原因となります。

⚠警告

総質量に耐える場所に取り付ける

落下や転倒によるけがや事故の原因となります。

●十分な強度に補強してから取り付けてください。

定期的に点検する

金属やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。

●点検は、販売店に依頼してください。

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。

落下防止対策を施す

落下によるけがや事故の原因となります。

●落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。

専用の取付金具を使用する

落下によるけがや事故の原因となります。

●設置の際は、専用取付金具を使用してください。

ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける

落下によるけがや事故の原因となります。

⚠警告

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。

落とさない、強い衝撃を与えない

けがや火災の原因となります。

人がぶつからない高さに取り付ける

けがの原因となります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落下などの事故の原因となります。

⚠注意

金属のエッジで手をこすらない

強くこするとけがの原因となります。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。
本金具の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、ネットワークカメラ、PCなど接続する機器の電源を切ってください。

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

設置、工事の際は、現地の基準に従い行ってください。

本金具は屋内専用です
屋外での使用はできません。
長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

本金具を専用カメラ以外で使用しないでください。

カメラの取付場所について
- 設置場所は、カメラ取り付け時の総質量に十分耐えられる強度を持っていることを確認してから取り付けてください。
- 石こうボードや木部は強度が弱いので取り付けないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

以下のような場所での設置および使用はできません
- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所、および可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所
- 放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（－10 ℃～+55 ℃）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本金具は車載用ではありません）
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

カメラの取付方法について
本金具は吊り下げ設置専用です。据え置きや傾けた状態で使用すると、正常に動作しなかったり、寿命が短くなる場合があります。

取付ねじは別途ご用意ください

本金具を壁に取り付けるねじは付属されていません。取付場所の材質や構造、総質量を考慮してご用意ください。

- 必要なねじ：M4（4本）
- 最低引抜強度
  ：ねじ、もしくはアンカー1本あたり196 N ｛20 kgf｝以上を確保してください。

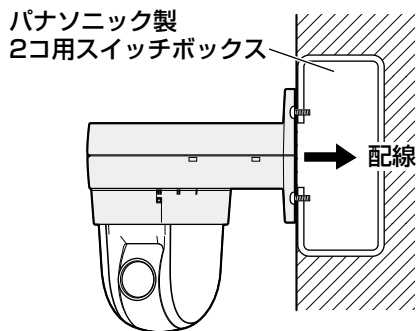
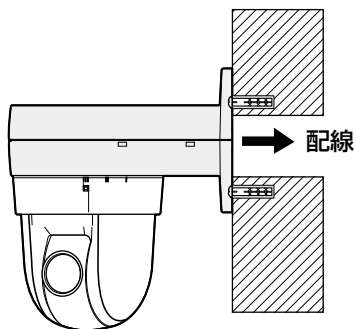
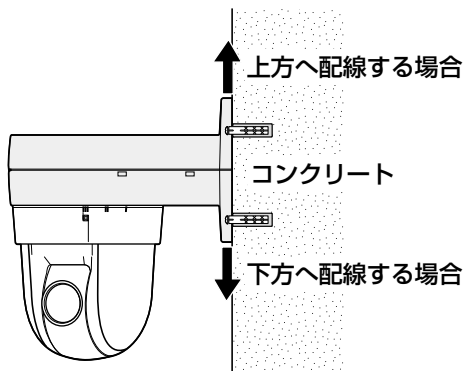
取付ねじの締め付けについて

- ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

本金具を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

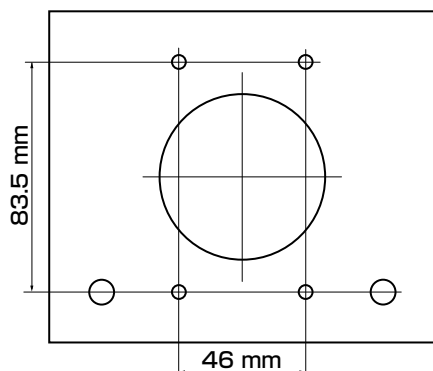
取付場所について

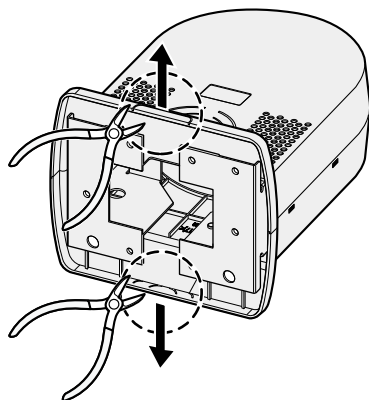
本金具の取り付け方法とケーブルの配線方法は次のとおりです。

●2コ用スイッチボックスの場合

●強度のある壁の場合

●コンクリートの壁に取り付ける場合

取り付けかた

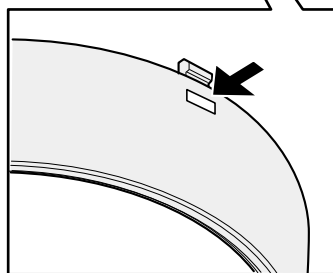
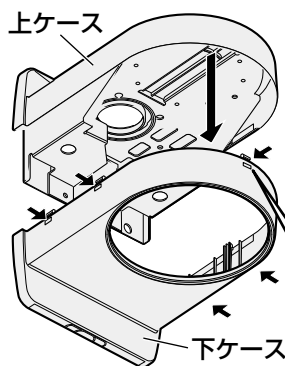
取り付ける前に、「安全上のご注意」「設置上のお願い」を必ずお読みください。
また、取り付けるカメラの取扱説明書もお読みください。

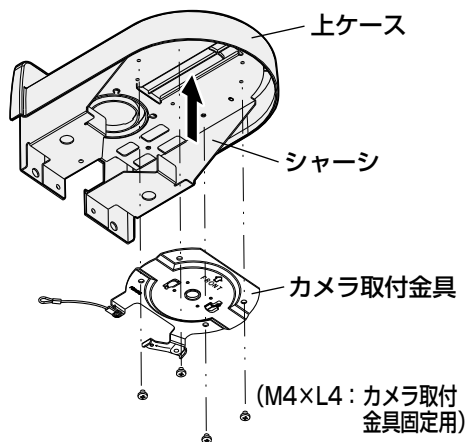
STEP1

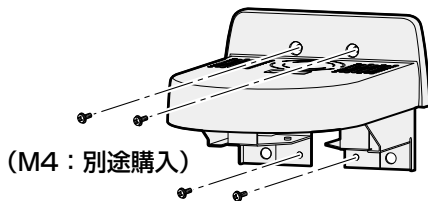
型紙（付属品）を壁面に当て、取付ねじ（M4：別途購入）とケーブル類を通す穴の位置をマーキングします。
取付ねじで固定するために、壁面に4か所穴をあけてください。穴径はご使用になるねじ、アンカーの仕様に従って決めてください。ケーブル類を壁面内に配線する場合は、壁面にケーブル用の穴をあけてください。

STEP2

壁面に配線用穴をあけずに接続する場合は、配線処理用に上もしくは下ケース点線円内の切り欠き部分をニッパーなどで切り離してください。

STEP3

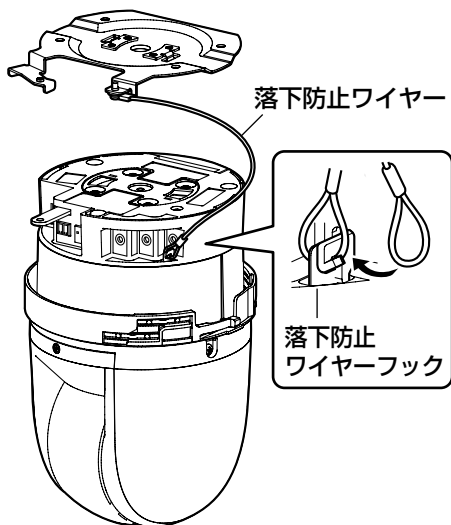
本金具の下ケースを外します。下ケースの矢印に示すリブ（5か所）を押しながら下げると外れます。

工事

STEP4

上ケースにカメラ付属のカメラ取付金具を取り付けます。
付属のねじ（M4×L4）を使用し、カメラ取付金具を下図の向きで取り付けてください。
推奨締付トルク
：1.56 N・m ｛16 kgf・cm｝

STEP5

上ケースとシャーシを壁に取り付け、ケーブル類を配線します。
ねじで4か所を固定します。ねじは付属していません。取り付け場所に合わせて用意してください。
●必要なねじ：M4（4本）
●最低引抜強度
：ねじ、もしくはアンカー1本あたり196 N ｛20 kgf｝ 以上を確保してください。

STEP6

カメラ取付金具に付いている落下防止ワイヤーをカメラ本体に取り付けます。
落下防止ワイヤーが確実にカメラ本体のフックにかかっていることを確認してください。

※下のイラストは上ケースとシャーシのイメージを省略しています。

STEP7

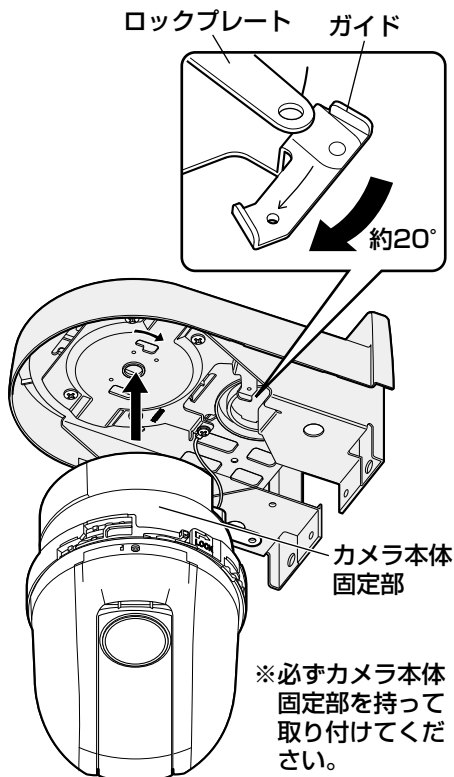
外部I/O端子、マイク/ライン入力端子、オーディオ出力端子、調整用モニター出力端子にケーブルを接続します。
接続のしかたはカメラ本体の取扱説明書をお読みください。接続する際はカメラ本体をしっかりと持って行ってください。

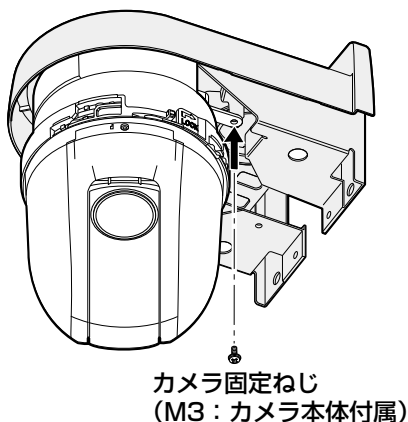
工事

STEP8

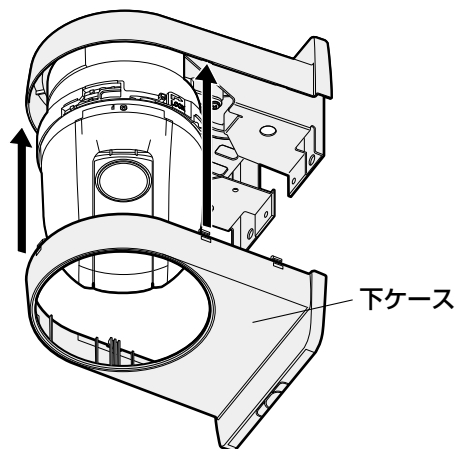
ネットワーク端子、DC12 V電源接続端子にケーブルを接続します。
接続のしかたはカメラ本体の取扱説明書をお読みください。

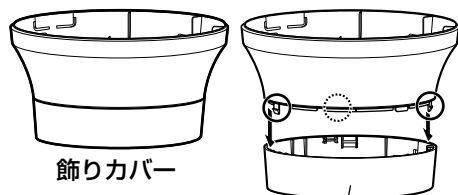
STEP9

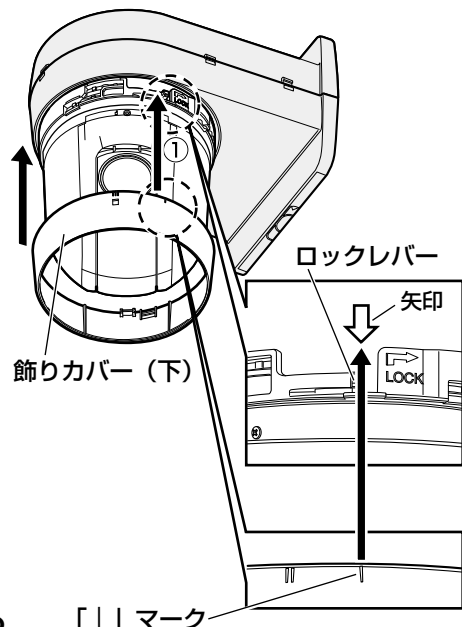
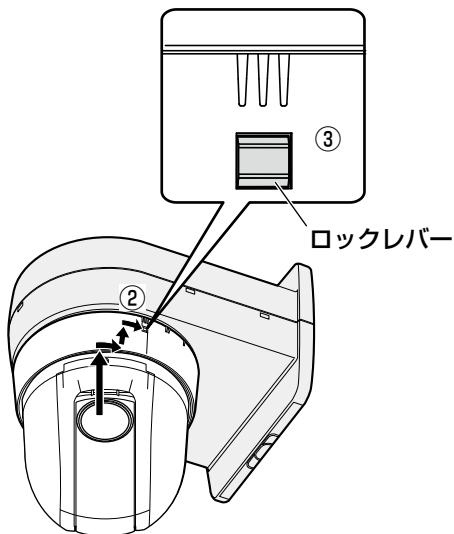
カメラ取付金具にカメラ本体を取り付けます。
カメラ取付金具のガイドにロックプレートを合わせ、金具の中心部とカメラの中心部を合わせて本金具に差し込み、カメラ取付金具にカメラ本体を押しつけながら、時計回りに回します。

STEP10

カメラ固定ねじ（M3、カメラ本体に付属）1本でカメラとカメラ取付金具を固定します。
推奨締付トルク
：0.68 N・m {7 kgf・cm}

STEP11

爪5か所をはめ合わせて下ケースを取り付けます。
確実にはまっていることを確認してください。

工事

STEP12

カメラ本体に同梱されている飾りカバーから、飾りカバー（下）を取り外します。飾りカバーは爪3か所で固定されています。

STEP13

①飾りカバー（下）を持って飾りカバー（下）の「|」マークをカメラ本体のロックレバーの上方にある矢印と合わせ、下側から差し入れます。

②飾りカバー（下）を下から見て時計方向に約16°回転させ上に差し入れます。飾りカバーをさらに16°回転させ固定します。

③飾りカバー（下）の穴に、ロックレバーが確実に挿入されていることを確認してください。

メモ

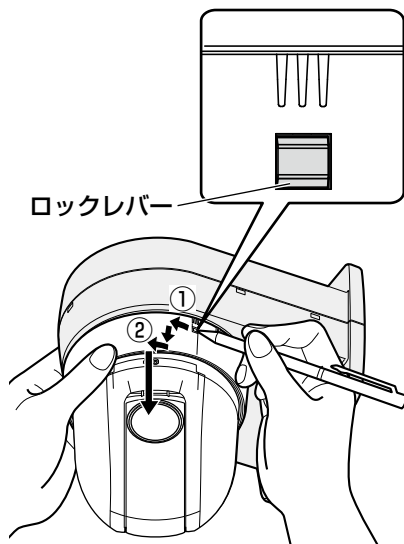
- 本金具には、WV-CS5S / WV-CS5C（ドームカバー）を組み合わせて設置することもできます。そのときには、カメラ本体に同梱されている飾りカバーは使用しません。

メモ

飾りカバー（下）は以下のようにして外してください。

①ロックレバーを押しながら、飾りカバー（下）を下から見て反時計回りに約16°回転させ（図の←の方向）、下のほうに少し引きます。

②飾りカバー（下）を反時計回りにさらに約16°回転させ（図の←の方向）、そのまま下方に引き抜きます。

工事

仕様

使用温度範囲	－10 ℃～＋55 ℃
寸法	幅 165 mm　高さ 140 mm　奥行 217.5 mm
質量	約650 g
仕上げ	ABS樹脂（樹脂色：セイルホワイト）

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、１年に１回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本金具を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 本金具を使用せずに放置している。

▶ 事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**撤去**を依頼してください。

- 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。
- 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。
- 本金具および取付部に破損や著しいさびがある。

事故防止のため、必ず販売店または施工業者に**点検**を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本金具を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。
下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？
●異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください
故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

※：当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。
また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック　システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-410**（パナハヨイワ） **受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531　福岡市博多区美野島四丁目1番62号

PGQX1408ZB
Ns0813-1093
Printed in China